

平成30年度行政評価 施策評価シート (平成29年度実績)

施策名 医療体制の充実

施策コード 030504

1. 施策の担当

主管課 健康福祉部 健康推進課

関係課

2. 総合計画における位置づけ

総合計画	政策	第3章 やさしさとふれあいのあるまちづくり (安心・健康)	節	第5節 健康・医療
	施策	医療体制の充実		

基本方針

地域の災害、救急、周産期及び小児医療を担い、高度医療及び先進医療が安定的に提供できるよう支援します。

現況と課題

・りんくう総合医療センターは地方独立行政法人の特徴を活かし、地域医療機関との連携及び役割分担のもとで、高度・先進医療を提供する地域の中核病院として、周産期、救急（2次救急・3次救急）及び災害医療で広域的な役割も果たしています。
・近年の医療制度改革や診療報酬改定、医師不足など医療を取り巻く環境が厳しくなっており、公的使命を堅持するため、効率的な運営を求めていくとともに、安定的な医療の提供ができるよう支援する必要があります。
・平成30年4月実施の市民アンケート結果から判断すると、重要性が高い施策だが満足度が低いと思う市民も相当数ある施策のため、さらに満足度を上げる必要があります。

施策目標

対象（誰を、何を、どこを）

市民及び医療圏住民

意図（どのような状態にしたいのか）

泉州南部の初期救急、二次救急、周産期医療体制の充実を図る。

3. 市民ニーズ

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
満足度（偏差値）	39.5						
重要度（偏差値）	70.4						

4. 施策にかかるコスト

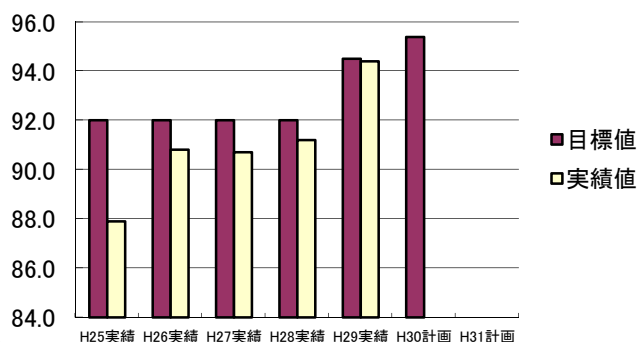
	単位	H28決算	H29決算					
コストの内訳	人件費	千円	8,926	8,376				
	事業費		103,361	105,766				
	フルコスト		112,287	114,142				
財源の内訳	国庫支出金	千円	0	0				
	府支出金		0	0				
	市債		0	0				
	その他		60,544	66,545				
	一般財源1（＝フルコスト－特定財源）		51,743	47,597				
	一般財源2（＝直接事業費－特定財源）		42,817	39,221				

5. 施策の成果指標

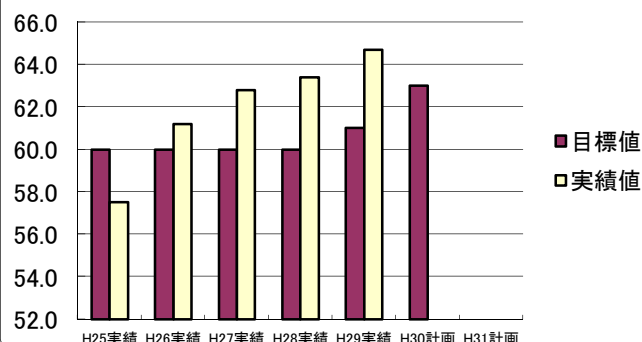
① 成果指標 1		病床利用率					
項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値	92.0	92.0	92.0	92.0	94.5	95.4	
実績値	87.9	90.8	90.7	91.2	94.4		
達成度	95.54	98.7	98.59	99.13	99.89		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
りんくう総合医療センターの入院の稼動状況を把握することにより、地域医療体制が充実されているかの指標となるため。		りんくう総合医療センターの中期目標値		ほぼ横ばいの90%を超える率を維持する。入院患者数は、130,293人で、前年度を上回る。			

② 成果指標 2		紹介率					
項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	61.0	63.0	
実績値	57.5	61.2	62.8	63.4	64.7		
達成度	95.83	102.0	104.67	105.67	106.07		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
りんくう総合医療センターの他医療機関から紹介を受けて受診した患者と救急車で搬送された患者の初診患者数に対する割合を示している。この指標により地域と連携した医療体制が充実されているかが分かる。		りんくう総合医療センターの中期目標値		様々な情報の共有を図り、地域病院、診療所との連携を強化している。結果、前年を上回る紹介率となる。			
③ 成果指標 3		救急外来患者数					
項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値	10,397.0	10,905.0	10,760.0	12,061.0	12,800.0	12,800.0	
実績値	10,397.0	10,905.0	10,760.0	12,061.0	12,720.0		
達成度	100.0	100.0	100.0	100.0	99.38		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
救急は3交代制の常時受け入れ体制としており、平成28年10月からは救命救急センターの医師が救急責任当直を担当しプライマリー医師と協働で診療する体制を構築し、緊急の重症患者を受け入れる。この数値で、24時間3交代制での救急医療体制の充実が分かる。(H27年度までの第1期中期計画までは、医師勤務時間外の時間外救急搬送患者を指標。平成28年度以降の第2期中期計画では、24時間体制から時間外概念なくなったため本指標に変更)		りんくう総合医療センターの目標値。全年度実績及び他医療機関救急体制との相関により設定。		2次救急にも原則的に救命救急センターの医師が救急責任当直を担当し、緊急の重症患者を受け入れた。前年度を上回る結果となる。			
④ 成果指標 4		患者の満足度					
項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値	96.0	98.5	98.5	98.5	98.5	98.5	
実績値	98.0	95.7	94.1	93.3	94.5		
達成度	102.08	97.16	95.53	94.72	95.94		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
りんくう総合医療センターを利用している外来患者及び入院患者に対するアンケートでの大変満足・やや満足の割合を把握することで、医療体制充実度がわかる。		患者の意見を参考に少しでも満足度を高めるため設定しているが、近年の実績を踏まえ、26年度以降の目標値を98.5%に変更した。		定期的なアンケートを実施。アンケート記入者の主観で左右。			
⑤ 成果指標 5		休日診療所の年間診療時間					
項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28実績	H29実績	H30計画	H31計画
目標値	650.0	650.0	650.0	770.0	794.0	798.0	
実績値	647.0	644.0	650.0	770.0	794.0		
達成度	99.54	99.08	100.0	100.0	100.0		
指標設定の根拠		目指そう値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
休日診療所の年間診療時間を把握することで、市民が受診できる救急医療体制の充実度がわかる。		H28年度より、従来の土曜日準夜間及び日祝、年末年始に加え、平日夜間(木曜日)の診療を追加した診療時間としている。		土曜日は午後6時から午後9時まで、休日は午前10時から午後5時まで診療。平成28年6月から木曜日の午後8時から午後11時で診療開始のため増加。暦次第で増減する指標となっている。			

成果指標①

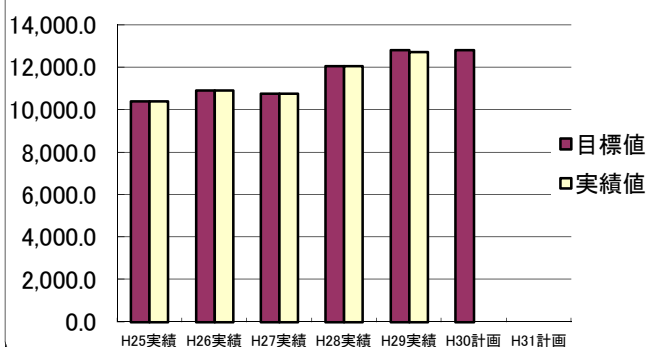


成果指標②

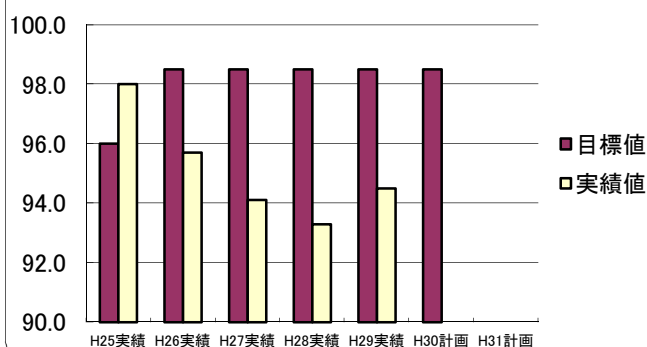


図表

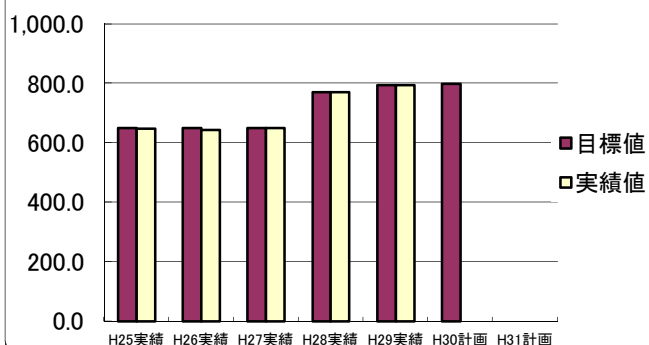
成果指標③



成果指標④



成果指標⑤



6. 施策の事後評価

	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
一次評価 (担当課による評価)	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 4	りんくう総合医療センターは財務や医療職の人材確保など運営に課題はあるものの、その解決に取り組みながら、医療水準の向上に努めている。休日夜間診療については、特に小児科医の確保が困難になってきているが、各機関の協力を得ながら、規定時間の診療を確保できた。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 2	必要性は高い施策ではあると考えられるが、救急を含めた地域医療体制が充実しつつありながらも、市民にとっては、満足度において不十分と考えている数も相当数ある。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 3	休日夜間診療においては、医師不足により、現状の運営体制を維持するのも困難な状況にあるが、医師会、近隣の中核病院等とも連携を図り、医師確保していく必要がある。H26年度にりんくうタウンに泉州南部初期急病センターを移設。一次・二次・三次救急医療の体制強化を図っていく。
	合計点	(10点中) 9点	
	総合評価	A	りんくう総合医療センターは、厳しい経営環境に置かれながらも、地域医療の拠点として、地域の医療機関等と連携強化を図り、高度医療を提供している。また、泉州南部初期急病センターは、地域の初期救急拠点としての役割を担うが、協力医師の確保、平日夜間の診療開始が課題であり、今後体制強化に努めていかなければならない。
二次評価（政策推進課・行財政管理課による評価）		B	引き続き、目標値の達成に努め、経営収支改善を図ること。
三次評価（理事者による評価）		B	引き続き、目標値の達成に努め、経営収支改善を図ること。

7. 施策を構成する事務事業

事務事業			H29年度決算額			H30年度予算	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01027100	地域医療推進事業	329	31,274	31,274	0	B
2	01027110	泉州医療圏二次救急医療対策事業	82	3,886	3,886	0	B
3	01083070	初期急病センター運営事業	5,036	66,036	-509	0	B
4	01083080	初期急病センター施設管理事業	2,929	4,570	4,570	0	B
合計			8,376	105,766	39,221	0	